11 月の活動

～はじめに　大先輩からの贈り物～



９月末に本校卒業生であり、山岳カメラマンの星野秀樹様から素敵な贈り物を頂戴しました。ご本人は北陵 HP に掲載されているワンゲルの記事をご覧になったとのことでした。北アルプスはハードルが高い山域ですが、そこでも通用するよう知識・技術の習得と体力向上を目指していきたいと思います。

部員・顧問共々この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。

11/14　日帰り山行＠大菩薩嶺

62 回生は去年のリベンジをかけて、63 回生は夏合宿以来の高山に挑みます。

【今回の交通経路】

部員・顧問自宅最寄り駅－橋本－八王子－高尾－甲斐大和・バスに乗り換え上日川峠。



無人駅の甲斐大和駅。



天気予報によると下界は快晴ですが、山頂は晴れのちくもりとのこと。



バスを待つ長蛇の列。大菩薩嶺は比較的難易度が低い日本百名山のため、人気があります。



上日川峠到着後、トイレ休憩と準備体操を済ませて入山。



適度なアップダウンのルートを越えて…。



約 30 分後、最初の目的地「福ちゃん荘」に到着。ここで水分補給とトイレ休憩をとりました。



木々の葉っぱが落ちていて、山も冬支度を始めています。



ルートは針葉樹林が多く、なんとなく日本離れした景観です。



福ちゃん荘から小１時間程度で介山荘そばの大菩薩峠に到着。休憩後、コンパスワーク「山座同定法」（地図上で現在地がわかるが、肉眼で見た目標物の名前がわからない時にその特定をする方法）の演習を行いました。



大菩薩湖と富士山。

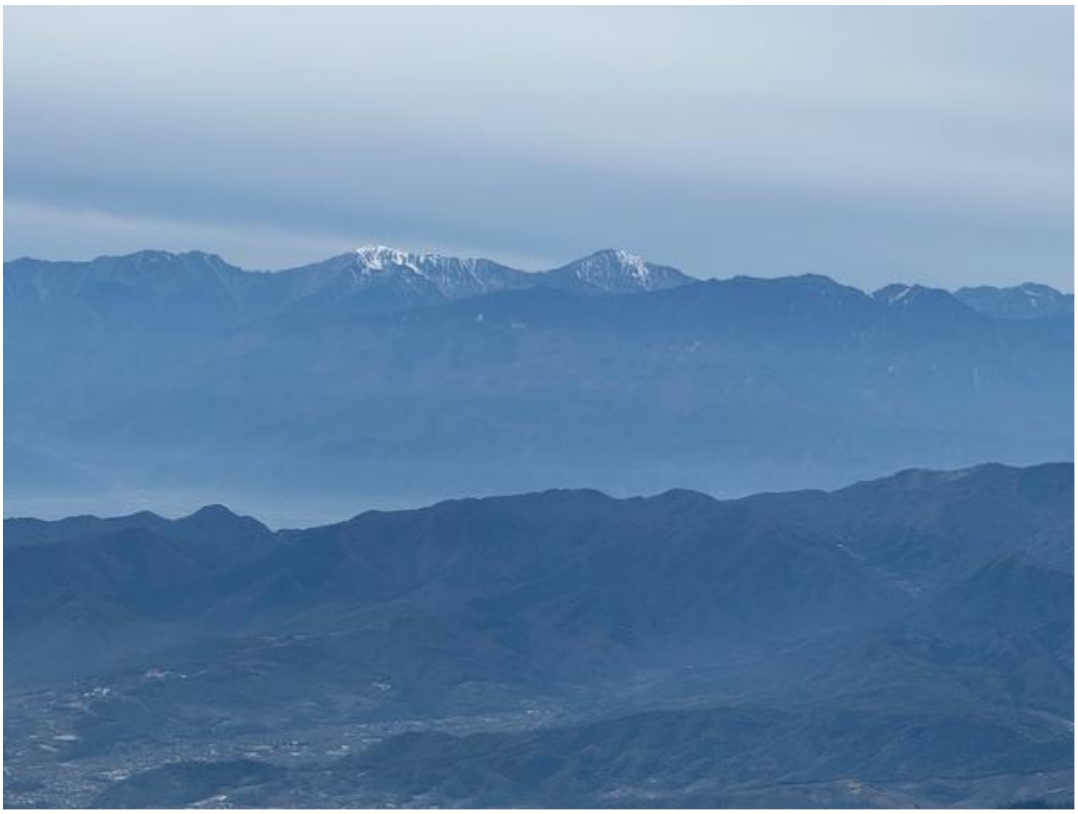
いつも思うことですが、富士山はもっと大きくて迫力があります。画像越しで伝わらないのが残念です…。



目的地の雷岩を目指して歩を進めます。



気がつけば大菩薩峠（介山荘）ははるか彼方。



南アルプスも雪化粧を始めました。



景色がいい小ピークで各自写真撮影。



11:50 ごろ 雷岩に到着。



雷岩から見た富士山。



大菩薩嶺はコース難易度が低い日本百名山として知られています。冬山に向かう直前の駆け込みで山頂付近は賑わっていました。ちなみに道中、某大手寿司チェーンの店員さんが握り寿司のデリバリーに来ていました（驚）。



お待ちかねのランチタイム。



寒空の下ですするカップ麺は最高の贅沢です。汗で冷え切った体に滲みわたります。



昼食後、徒歩８分程度の場所にある大菩薩嶺山頂に向けて歩きました。



大菩薩嶺山頂(2,025m)登頂。おなじみの「山のポーズ」。景観は…。



唐松尾根に向かう分岐点。ここから降下します。



唐松尾根の下りは最初、斜度があるうえ、ガレ場（大小の岩が登山道にあって歩きにくい場所）があります。



声をかけながら歩きました。



経験値と技術がある 2 年生は余裕綽々。



急登を下り切ったあとは、なだらかな尾根を降りていきます。



降下から小 1 時間程度で福ちゃん荘に到着。トイレ休憩後、上日川バス停をめざして歩きました。



14:20 上日川バス停に到着。2 年生はバス停すぐそばのロッジ長兵衛でのラーメンをご所望でしたが、バス会社からこのバスへの乗車指示が出たために断念。



バスに揺られること１時間。甲斐大和駅に到着。息子（武田勝頼候）の像の前で記念撮影。



自販機で飲料を買おうと思いましたが、全商品売り切れのうえ、



釣銭がないという香ばしい状況でした…。



この後、各駅停車に揺られながら家路に着きました。お疲れさまでした。

次回予告

後期中間試験の２週間後、冬合宿@東丹沢（塔ノ岳・丹沢山方面）を行います。冬山登山を行うにあたり①ザックの重量（衣類・食糧などが夏より増えます）②低温（朝方はおそらく氷点下）③バカ尾根（大倉尾根の愛称）に鎮座する急斜面④2 日間の総歩行距離 22.6㎞　との厳しい戦いになります。